

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム

平成 27 年度第 1 回理事会

1. 開催場所 核融合科学研究所 I 期棟 416 号室
および首都大学東京 8 号館 499 号室 (Skype)
2. 日時 平成 27 年 5 月 19 日
3. 現在の理事と出席理事 理事総数 3 名中出席理事 3 名
鈴木 (村上) 泉、佐々木明、田沼肇
オブザーバー 小池文博監事
4. 配布資料
資料 1 平成 26 年度事業報告案 (事業報告書、活動計画書、監査報告書)
資料 2 平成 27 年度事業計画案 (収支予算)
5. 議案
第 1 号議案 平成 26 年度定期総会の議案について
(1) 平成 25 年度事業報告案、会計報告案について
(2) 平成 26 年度事業計画および収支予算について
第 2 号議案 作業分担 (会報担当) について
第 3 号議案 報告事項 (法人市民税減免申請について)
6. 議案の審議状況

第 1 号議案について

- (1) 平成 25 年度事業報告案、会計報告案について
村上理事長の説明の通り承認された。
- (2) 平成 26 年度事業計画および収支予算について
・ フォーラムセミナーについて

プラズマのバイオ、医療、農業などの応用研究で重要であり、プラズマプロセスにも共通性のある原子分子過程を取り上げ、原子分子データの立場から、基礎と応用の仲立を図り、現象のより良い理解、研究開発への寄与を図ることを目指しセミナーを行う。基礎研究の専門家へのこの分野への関心の喚起、参加の呼びかけを行い、議論を行って、原子分子データのニーズとシーズのマッチングを図ることとした。

分野での研究の展開の状況を考慮し、建設的な議論が行えるよう、状況に詳しい会員の方と相談するとともに、原子分子物理分野でも、バイオ分野特有の、例えば DNA 等との原子分子過程に関心を持つ研究者に呼びかけることとした。

開催時期は 12 月頃、場所は核融合研と、それ以外の可能性について検討することとし

た。

- ・ 「プラズマシミュレーションに用いるレート係数の推算方法の調査」分科会
対象とする原子分子種や原子分子過程などの目標を設定し、これまでの調査の結果をまとめ、経験則、計算式などのデータ集の作成とその公開（文書化、出版やWebでの公開）を目指した活動を行うとした。
- ・ 「研究者のデータベース」「欲しいものリスト」について
収集すべきデータや、公開するためのインターフェースの仕様について検討する。ソーシャルネットワークサービス（SNS）の活用に関する作業部会による検討の結果も活かし、データベースの仕様、実現方法について検討する。会員の連絡先や専門分野等のデータベースを作成する方法の他、ユーザーがニーズ、シーズのマッチング先を検索するための検索エンジンに対するインターフェースを作成する方法などについても検討する。
- ・ 会報を活用した原子分子データのニーズとシーズのマッチングについて
会員から原子分子データのニーズ、シーズについてのアピールの記事の募集を行って会誌の編集を行うとともに、これまで正会員、準会員に限定して配布していたが、関係のある基礎、応用分野で興味を持たれると期待できる研究者に広く配布するようにして、マッチングの実現を図る。記事の募集、執筆、編集、配布先情報の収集などを、会誌担当と分担して行う。

これらの事業内容について、事業計画書、収支予算書を作成し、総会に諮ることとした。

第2号議案 作業分担（会報担当）について

今井誠さんに引き続き今年度会報担当を打診することになった。


第3号議案 報告事項（法人市民税減免申請について）


村上理事長から、土岐市の法人市民税の減免が認められた旨報告された。

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が記名押印する。

平成27年5月20日

非営利特定法人原子分子データ応用フォーラム

議長 鈴木(村上) 泉 

議事録署名人 佐々木 明 

田沼 肇 